

2022年8月18日

各位

株式会社北洋銀行

旭川小型運輸株式会社様が SDGs(教育)私募債(銀行保証付私募債)を発行

旭川小型運輸株式会社様(本社:旭川市、社長:湯野 信一氏、資本金:1千万円)は、2022年8月19日に第9回無担保社債(株式会社北洋銀行保証付および適格機関投資家限定)「SDGs(教育)私募債」5千万円を発行します。年限は5年、受託(財務代理人に就任)・引受についても北洋銀行が行います。本件私募債の調達資金は事業資金に充当する予定です。

同社は1950年に創業した「ヘッドがオレンジ色のトラック」をシンボルとしている貨物輸送業者です。グループ経営理念「Local Premium Quality」を掲げ、地域の発展に寄与すべく、これまでに培ってきたノウハウを活用し専門的な運送技術と想像力で北海道の多様化する物流を解決している企業です。

社員全員が働きやすい「安全、美しく、健康的」な環境を実現し、これからの社会を背負って立つ若者が「旭川コガタグループの一員になりたい」と思える企業を目指しています。

「SDGs(教育)私募債」は、子どもたちへのSDGs教育を通じて北海道のSDGs推進に取り組むもので、当行は、お客さまが私募債をご利用される際、発行金額の0.2%相当額を、SDGs教育教材制作費等に充当します。本商品をご利用いただくことにより、お客さまは適債基準をクリアした「優良企業」としての社会的評価と、地域社会への貢献に対する取組姿勢を広くアピールすることができます。

「SDGs(教育)私募債」は、銀行保証型、保証協会保証型の2種類があり、「SDGs(教育)私募債(銀行保証型)」は物的担保の代わりに銀行の保証を付けることで、無担保で社債の発行が可能になるものです。



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。